

授業概要

この科目は、保育実習Ⅳ（施設）のための科目である。保育実習Ⅱでの経験を踏まえて、実習のための基礎知識を講義する。事前指導では、施設における実習の目的や内容、実習を行う上での心構えやマナーをはじめ、施設の種別ごとに、その概要を指導する。施設の種別は、幅が広いので、共通する知識の講義とともに、必要に応じて、施設の種別ごとにグループに分けて授業を行う。事後指導では、施設実習での学びを振り返り、その後の課題を自覚できるように指導する。

授業計画

第1回	オリエンテーション
第2回	保育実習Ⅱの課題と反省
第3回	児童福祉法・障害者自立支援法と施設
第4回	児童養護施設について
第5回	障害児入所支援施設について
第6回	児童発達支援センターについて
第7回	施設種別の理解と演習1—乳児院・児童養護施設、他
第8回	施設種別の理解と演習2—知的障害者施設、他
第9回	実習日誌の書きかた
第10回	実習目標と自己評価
第11回	個別支援計画の作成1—乳幼児・児童
第12回	個別支援計画の作成2—成人
第13回	実習直前指導
第14回	施設実習の反省と評価
第15回	施設実習のまとめと今後の課題
第16回	総まとめ

到達目標

実習施設について、経過や成り立ちなどが理解できるようになる
 実習先施設の利用者について理解できるようになる。実習日誌を円滑に記入できるようになる。

履修上の注意

欠席をしないこと。やむをえず欠席する場合は、必ず連絡をすること。連絡がない場合、配布物など受け取れないことがある。課題は必ず提出すること。
 外部講師を招へいして授業を行う場合がある。

予習復習

予習として、福祉施設の動向について、日常的に関心を持つこと。復習として授業プリントをよく整理すること。付け焼刃では実力はつかない。

評価方法

授業態度 10%、課題の提出状況 30%と内容 60% を基準に総合的に判断して評価する。

テキスト

テキストは、授業内で指示する。